

ぎのざの魅力を活かした村づくり

宜野座村地域資源活性化プラン



平成24年1月

宜 野 座 村

表紙のイラストは、水平線から昇る「太陽（朝日）」が、本村の地域資源である「水」「緑」「大地」に降り注いでいる風景を描いたものです。

本村の豊富な地域資源に新たな視点から光をあてて、その積極的な活用を図ることで、朝日が昇るように地域が発展していくことをイメージしました。

目 次

はじめに

1. 地域資源の特徴と課題	1
1.1 地域資源の特徴	2
1.2 地域資源に係る課題	8
2. 地域資源活用の基本方針	10
2.1 地域資源に係る各種計画	11
2.2 地域資源活用の基本方針	14
2.3 地域資源活用のイメージ	19
3. 地域資源整備計画	56
3.1 自然資源整備計画	57
3.2 歴史資源整備計画	66
3.3 農園等整備計画	68
3.4 案内施設等整備計画	70
3.5 再生可能エネルギー施設整備計画	71
4. 地域資源活用の効果と課題	77
4.1 地域資源活用の効果と課題	78
4.2 事業化の可能性	86
5. 地域資源活用の推進方策と推進体制	89
5.1 地域資源活用の推進方策	90
5.2 地域資源活用の推進体制	99
6. 参考資料	102
6.1 沖縄県・宜野座村の観光実態	103
6.2 各種団体の地域資源に係る取り組み	113
6.3 地域資源巡りルート	115

■地域資源カルテ

宜野座村地域資源図	資 - 1
宜野座村地域資源一覧表	資 - 2
地域資源図	資 - 5
地域資源〔自然〕	資 - 15
地域資源〔風景〕	資 - 23
地域資源〔歴史〕	資 - 27
地域資源〔文化・芸能〕	資 - 53
地域資源〔祭・イベント〕	資 - 60
地域資源〔健康・運動〕	資 - 65
地域資源〔体験〕	資 - 69
地域資源〔特産・食〕	資 - 71
地域資源〔宿泊〕	資 - 76
地域資源〔産業〕	資 - 81

はじめに

本村は、「豊かな自然とゆとりある生活環境の村（自然との共生）」、「地域特性を活かした産業復興の村（産業の活性化）」、「生きがいと多様な交流にみちた村（温かい交わり）」を村の将来像に掲げ、豊かで美しい環境を、守り、活かし、「水と緑と太陽の里・宜野座村」の実現を目指した村づくりに取り組んでまいりました。

近年、地域の産業振興や交流人口の増加、地域コミュニティの再生等を図るため、自分たちが住むまち・むらに誇りと愛着を持ちながらその地域がもつ資源の魅力を発信し、地域一体となって地域活性化を進めようとする取り組みが注目を集めております。本村においても、地域活性化に向けたこのような取り組みを積極的に推進することが重要であると認識しております。

このような見地に立って、本村では、地域資源を村内外へ広く情報発信するとともに、未利用資源の発掘や地域資源の活用方法等の調査研究を行い、地域資源の魅力向上を図り、地域特性を活かした活力ある村づくりを推進することを目的とした「キャンプ・シュワブ関連再編関連特別事業（教育、スポーツ及び文化の振興に関する事業：宜野座村地域資源魅力向上事業）」（平成23～30年度）を実施しております。

このたび策定致しました『ぎのぎの魅力を活かした村づくり 宜野座村地域資源活性化プラン』は、本事業の一環として、自然、景観、歴史、文化・芸能、祭り・イベント、健康・運動、体験、特産・食、宿泊、産業など、本村ならではの地域資源を再発掘するとともに、これらの地域資源の魅力を活かした地域活性化に向けた取り組み、推進方策及び推進体制等について調査し、とりまとめを行ったものであります。

今後は、本プランに示した取り組みを展開し、地域活性化に向けた様々な施策を積極的に推進していく所存です。

結びに、本プランの策定に際しご協力いただきました皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、本プランの趣旨が広く村民に行きわたり、村づくりの一助になれば幸いに存じます。

平成 24 年 1 月

宜野座村長 東 肇